

## 5 旧跡

No.	名称	員数	概要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
1	小谷場貝塚		縄文前期(関山・黒浜式期)の主淡貝塚。	川口市小谷場 1002 ほか	個人	大 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 京浜東北線 武蔵野線 南浦和駅
2	秩父氏館跡		坂東八平氏の一族、秩父氏代々の居館。	秩父市下吉田 3833	秩父市	大 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	秩父鉄道 皆野駅
3	赤山城跡		伊奈忠治以下十代 160 余年、関東郡代伊奈氏の陣屋。	川口市赤山字陣屋敷	川口市ほか	大 11・3・29 (指定替) 昭 36・9・1	J R 武蔵野線 東川口駅、 埼玉高速鉄道 新井宿駅
4	蕨城跡		足利氏の一支族渋川氏の居城。大永年間扇谷上杉氏が改築。	蕨市中央 4-21 ほか	蕨市ほか	大 14・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 京浜東北線 蕨駅
5	見性院の墓	1 基	武田信玄の娘で、会津藩主保科正之の養育掛の墓。	さいたま市緑区東浦和 5-18-9	清泰寺	昭 5・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 武蔵野線 東浦和駅
6	権田直助生地		平田篤胤門下の国学者、勤王志士権田直助の生地。邸宅は焼失。	人間郡毛呂山町毛呂本郷 227	個人	大 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 八高線 毛呂駅、 東武越生線 東毛呂駅
7	堀兼の井		武蔵野の高燥台地の漏斗状井戸跡。	狭山市堀兼 2220	堀兼神社	大 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	西武新宿線 入曽駅
8	太田道真退隠地		太田道灌の父道真の退隠後の居館「自得軒」の跡地。道真は明応元年没。	人間郡越生町小杉字陣屋	建康寺	昭 3・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 八高線 東武越生線 越生駅
9	難波田氏館跡		武蔵七党の一つ、村山党に属する難波田氏の館跡。	富士見市下南畑 598 ほか	富士見市ほか	昭 3・3・29 (指定替) 昭 36・9・1	東武東上線 みずほ台駅
10	苦林野古戦場		足利基氏・芳賀禅可の合戦場、太田道灌・長尾景春方矢野兵庫助の合戦場。	人間郡毛呂山町川角 2239 ほか	(毛呂山町)	昭 7・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	東武東上線 坂戸駅
11	仙覚律師遺跡		『万葉集註釈』を著した僧仙覚律師が文永年中にここに仮居するとも、猿尾太郎種直の居城であるとも伝える。	比企郡小川町大塚中城 351 ほか	八幡神社	昭 2・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 八高線 東武東上線 小川町駅
12	和銅採掘遺跡		慶雲 5 年秩父郡が初めて和銅を奉り、これをもって改元し「和銅」とした、その銅産出伝承の地。	秩父市黒谷 1918	個人 (秩父市)	大 11・3・29 (指定替) 昭 36・9・1	秩父鉄道 和銅黒谷駅
13	岡登景能生地		岡登景能は、江戸時代初期に越後・上野・下野等の幕府領を支配し、荒野の開拓に功績があった代官。	本庄市児玉町高柳 146-5	個人	大 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 八高線 児玉駅
14	さらし井		朝貢絹布をさらした井戸と伝える万葉遺跡。万葉集巻 9「三栗の那賀に向える曝井の絶えず通はむそこに妻もが」の関連遺跡。	児玉郡美里町広木字曝井 1407	大興寺	大 15・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 八高線 松久駅
15	深谷城跡		平城。康正年間に上杉房憲が築城したと伝える。寛永 11 年廃城。	深谷市仲町・本住町・田谷町	深谷市	大 13・3・31 (指定替) 昭 36・9・1	J R 高崎線 深谷駅
16	万葉遺跡 小埼沼		「埼玉の津」万葉遺跡。「埼玉の津に居る船の風をいたみ綱は絶ゆとも言な絶えそね」「埼玉の小埼の沼に鴨ぞ翼きる己が尾に零り置ける霜を掃ふとならし」	行田市埼玉尾崎通 2636	行田市ほか	大 14・3・31 (指定替) 昭 36・9・1 (名称変更) 平 8・3・19	J R 高崎線 北鴻巣駅

No.	名称	員数	概要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
17	栗橋関跡		日光道中、利根川の関所。関東郡代伊奈氏が設置。	久喜市栗橋北2丁目地先	久喜市	大15・2・19 (指定替) 昭36・9・1	JR宇都宮線 東武日光線 栗橋駅
18	小島庄右衛門墓	1基	庄右衛門は、関東郡代伊奈氏の家臣。江戸川開削・下総国庄内領の開発に功があった。寛文年間没。	春日部市西宝珠花327	小流寺	昭7・3・31 (指定替) 昭36・9・1	東武伊勢崎線 野田線 春日部駅
19	女影原古戦場		交通の要路にあたり、建武2年の北条時行と足利直義との合戦場(中先代の乱)と伝わる。	日高市女影	(日高市)	昭10・3・31 (指定替) 昭36・9・1	JR川越線 武蔵高萩駅
20	小手指原古戦場		越後上州方面から鎌倉への交通路にあたり、新田、足利の対立をはじめとする幾多の戦場として知られる。	所沢市北野2-12-4(碑の所在地)	個人 (所沢市)	昭11・3・31 (指定替) 昭36・9・1	西武池袋線 小手指駅
21	阿久原牧跡		古代武蔵国には牧場(官牧)が多かったが、現在地点が明らかなのは秩父牧のうち阿久原牧のみ。	児玉郡神川町上阿久原	(神川町)	昭12・3・31 (指定替) 昭36・9・1	JR八高線 丹荘駅
22	川俣関所跡		日光脇往還、利根川の関所。	羽生市上新郷7091-1	(羽生市)	昭12・3・31 (指定替) 昭36・9・1	秩父鉄道 新郷駅
23	秩父道しるべ	1基	中山道と秩父往還の分岐点の標石。明和3年造立。	熊谷市石原1-133-5	(熊谷市)	昭12・3・31 (指定替) 昭36・9・1	秩父鉄道 石原駅
24	三峰施宿供養塔		病気や疲労などで難儀な者、参詣を禁じられていた女人の宿泊供養塔。	秩父市三峰	三峯神社	昭12・3・31 (指定替) 昭36・9・1	秩父鉄道 三峰口駅
25	小谷三志居宅跡		三志は富士講先達行者。その徳行を慕う者が各地に万余もあったと伝える。	川口市桜町1-1-12	個人	昭13・3・31 (指定替) 昭36・9・1 (名称変更) 平8・3・19	JR京浜東北線 西川口駅、 埼玉高速鉄道 鳩ヶ谷駅
26	岡部藩陣屋跡		幕末の兵学者でわが国近代砲術の祖、高島秋帆が讒訴され、一時幽閉されたところ。	深谷市岡部1201ほか	深谷市	昭13・3・31 (指定替) 昭36・9・1 (名称変更) 平8・3・19	JR高崎線 岡部駅
27	贈正五位 吉田市右衛門墓	1基	市右衛門は下奈良村代々の名主役で、よく慈善事業に尽力。贈正五位。	熊谷市下奈良551	個人	昭14・3・31 (指定替) 昭36・9・1	JR高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
28	秩父絹発祥地 城谷沢井		玉石でつめられた円形の井。水は石灰分を含み、冬でも氷結しない。この水により良質の絹が江戸期に生産された。	秩父郡横瀬町横瀬649	(横瀬町)	大15・3・31 (指定替) 昭36・9・1	西武秩父線 横瀬駅
29	太田資康 詩歌会跡		上杉定正を討とうとして、道灌の子資康がこの地に布陣した折、禅僧万里集九とここに詩歌会を催したと伝える。	比企郡嵐山町平沢	白山神社	大15・3・31 (指定替) 昭36・9・1	東武東上線 武蔵嵐山駅
30	根岸友山墓	1基	友山は名主役として村治につくし、勤王家としても功績が多。村内の子弟育成にも尽力。明治23年没、贈従五位。	熊谷市冑山37	個人	大15・3・31 (指定替) 昭36・9・1	JR高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
31	奥貫友山墓	1基	名主をつとめた。寛保2年の大洪水で難民を助けたのをはじめとし、多くの救済事業にあたった慈善家。贈従五位。	川越市久下戸4511	個人	大15・3・31 (指定替) 昭36・9・1	JR川越線 南古谷駅

No.	名称	員数	概要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
35	福島東雄墓	1基	東雄は武蔵志の著者の一人。国学者。俳諧に長じる。享和3年没。	鴻巣市本町 8-2-31	勝願寺	昭18・3・31 (指定替) 昭36・9・1	J R 高崎線 鴻巣駅
32	斎藤義彦墓	1基	義彦は幕末の神道家。歌人としても優れる。	秩父郡小鹿 野町長留	個人	大15・3・31 (指定替) 昭36・9・1	秩父鉄道 秩父駅
33	伝箕田館跡		平安時代の館跡。箕田武蔵守源仕の居城と伝わる。	鴻巣市箕田	氷川八幡神社	昭16・3・31 (指定替) 昭36・9・1	J R 高崎線 北鴻巣駅
34	万葉遺跡 伝大伴部 真足女遺跡		万葉歌人大伴部真足女の居住地と伝える。万葉集巻20「枕太刀腰にとりはまかなしきせろがまきこむ月のしらなく」の関連遺跡。	児玉郡美里 町広木1300	広木区長	昭17・3・31 (指定替) 昭36・9・1 (名称変更) 平8・3・19	J R 八高線 松久駅
36	神道無念流戸賀崎氏 練武遺跡		神道無念流の道場跡。	久喜市上清 久144	個人	昭18・3・31 (指定替) 昭36・9・1	J R 宇都宮線 東武伊勢崎線 久喜駅
37	万葉遺跡 防人藤原 部等母磨遺跡		万葉集巻20「足柄の御坂に立して袖振らば家なる妹はさやに見もかも」「色深くせなが衣は染めましを御坂たばらばまさやかに見む」に関連の遺跡。	行田市藤原 町1-27-2	行田市ほか	昭18・3・31 (指定替) 昭36・9・1 (名称変更) 平8・3・19	秩父鉄道 東行田駅
38	万葉遺跡 古河渡		万葉集巻14「まくらがの古河の渡りのから梶の音高しもな寝なへ子ゆゑに」ほか2首に関連の遺跡。	加須市向古 河	加須市	昭19・3・31 (指定替) 昭36・9・1	東武日光線 新古河駅
39	万葉遺跡 占肩の鹿 見塚		万葉集巻14「武蔵野に占へ肩灼きまさでも告らぬ君が名うらにでにけり」に関連の遺跡。	川越市富士 見町21-1	浅間神社	昭21・3・29 (指定替) 昭36・9・1	J R 川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
40	諏訪神社奉祀跡		小田原北条氏滅亡後、諏訪頼忠が当地に移された際に建てたと伝わる。	比企郡小川 町奈良梨 806ほか	八和田神社	昭21・3・29 (指定替) 昭36・9・1 (名称変更) 平8・3・19	J R 八高線 東武東上線 小川町駅
41	万葉遺跡 葛飾早稲 産地		万葉集巻14「には鳥の葛飾早稲を饗すともその愛しきを外に立てめやも」の関連遺跡。	三郷市早稲 田8-17-8	(三郷市)	昭21・3・29 (指定替) 昭36・9・1	J R 武蔵野線 三郷駅
42	万葉遺跡 浅羽野		万葉集巻14「紅の浅羽の野らに刈るかやの束の間もわれ忘らすな」の関連遺跡。	坂戸市浅羽 野2-2	土屋神社 (坂戸市)	昭22・3・25 (指定替) 昭36・9・1	東武東上線 坂戸駅
43	田代三喜生地		下総古河公方・足利政氏の侍医を務め、庶民の治療にもつづいた室町期の名医、田代三喜(寛正6～天文6年)の生地。	入間郡越生 町古池464	個人	昭23・3・17 (指定替) 昭36・9・1	J R 八高線 東武東上線 越生駅
44	渋江鑄金遺跡		中世末期から近世初頭における鑄造工房遺跡。渋江鑄物師の工房跡といわれる。	さいたま市 岩槻区村国	(さいたま市)	昭23・3・17 (指定替) 昭36・9・1	東武野田線 岩槻駅
45	森玄黄斎墓	1基	玄黄斎は細密な彫刻を得意とした彫刻師。明治19年没。	秩父郡小鹿 野町下小鹿 野274	個人	昭23・3・17 (指定替) 昭36・9・1	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
46	奥原晴湖墓	1基	晴湖は明治時代の南画家。大正2年没。	熊谷市上之 336	龍淵寺	昭23・3・17 (指定替) 昭36・9・1	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅

No.	名称	員数	概要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
47	中島孝昌墓	1基	孝昌は『三芳野名勝図会』の作者。至孝をもって知られる。	川越市喜多町5-1	広濟寺	昭24・2・22 (指定替) 昭36・9・1	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
48	横田柳几墓	1基	柳几は蕉風俳諧者。天明8年没。	鴻巣市本町8-2-31	勝願寺	昭24・2・22 (指定替) 昭36・9・1	J R高崎線 鴻巣駅
49	高山繁文墓	1基	繁文は川越藩主秋元但馬守の家老、俳人でもあった。享保3年没。	川越市石原町1-4-9	本応寺	昭25・3・20 (指定替) 昭36・9・1	J R川越線 東武東上線 川越駅、 西武池袋線 本川越駅
50	伝緑野寺旧跡		奈良時代の瓦出土。小字名から「城戸野廃寺」ともいわれている。	児玉郡神川町新宿	(神川町)	昭25・3・20 (指定替) 昭36・9・1	J R八高線 丹荘駅
51	梵語学者盛典墓	1基	盛典は江戸中期の真言僧で、梵語学者。延享4年没。	桶川市下日出谷西3-15-2	知足院	昭25・3・20 (指定替) 昭36・9・1	J R高崎線 桶川駅
52	伝山吹の里		太田道灌の故事遺跡。「七重八重花は咲けども山吹の実の一つだになきぞ悲しき」。	入間郡越生町西和田	(越生町)	昭29・10・23 (指定替) 昭36・9・1	J R八高線 東武東上線 越生駅
53	元奎綱夫妻墓	1基	江戸中期の狂歌師である奎綱と妻智恵内子の墓。小松石製、位牌型、高さ1m。	比企郡嵐山町杉山180	個人	昭29・10・23 (指定替) 昭36・9・1	東武東上線 武蔵嵐山駅
54	寿能城跡		岩槻城主太田資正の第4子、潮田出羽守資忠の居城とも言われる。	さいたま市大宮区寿能町2-155	(さいたま市)	大15・3・31 (指定替) 昭37・10・1	東武野田線 大宮公園駅
55	三富開拓地割遺跡		元禄7年川越城主柳沢吉保の命により曾根権太夫が開発した地。当時の地割を整然と残す。	入間郡三芳町上富、所沢市中富、下富	(三芳町・所沢市)	昭3・3・31 (指定替) 昭37・10・1	東武東上線 鶴瀬駅、 西武新宿線 航空公園駅
56	伝範頼館跡		源範頼以下5代の居館と伝える。	比企郡吉見町御所146-1	息障院	大14・3・31 (指定替) 昭37・10・1 (名称変更) 平8・3・19	東武東上線 東松山駅
57	普寛行者生地		普寛は三峰山で修行、木曾御嶽神社教の開祖。享和元年没。	秩父市大滝944	個人	大15・3・31 (指定替) 昭37・10・1	秩父鉄道 三峰口駅
58	旧利根川堰堤跡		伊奈忠次の利根川改修によって残った堰堤。	加須市外野1181ほか	(加須市)	昭2・3・31 (指定替) 昭37・10・1	東武伊勢崎線 加須駅
59	井上如常墓	1基	社会救済事業に尽力し、秩父聖人と呼ばれる。明治23年没。	秩父市下影森6650	個人	昭10・3・31 (指定替) 昭37・10・1	秩父鉄道 御花畑駅、 西武秩父線 西武秩父駅
60	金窪館跡		治承年間築城と伝える。新田義貞の臣、畑時能等の居館。	児玉郡上里町金久保1626-4ほか	(上里町)	昭10・3・31 (指定替) 昭37・10・1	J R高崎線 神保原駅
61	山口城跡		武蔵七党の一つである村山党の一支族、山口氏の居館跡。	所沢市山口1517ほか	個人	昭17・3・31 (指定替) 昭37・10・1	西武狭山線 下山口駅
62	飯倉御厨跡		伊勢神宮(外宮)の神領。御料幣紙を奉納。	本庄市児玉町飯倉841	住吉神社 氏子総代	昭16・3・31 (指定替) 昭37・10・1	J R八高線 児玉駅
63	影森用水		安政4年、関田宗太郎が私財を投じて開削した用水路。	秩父市上影森409ほか	個人	昭20・3・31 (指定替) 昭37・10・1	秩父鉄道 影森駅

No.	名称	員数	概要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
64	中山家範館跡		天正の頃、中山勘解由左衛門家範の居館跡。	飯能市中山 496-2 ほか	個人	大 13・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	西武池袋線 飯能駅、 J R 八高線 東飯能駅
65	黒川丹波守正直墓	1 基	五輪塔、高さ約 3m。県内に領地を持ち、長崎奉行・大目付を歴任した旗本黒川正直(延宝 8 年 5 月没)の墓。	坂戸市石井 2332	大智寺	昭 5・3・27 (指定替) 昭 38・8・27	東武東上線 坂戸駅
66	加賀爪氏累代墓	6 基	宝篋印塔。加賀爪政尚、同夫人、その子直澄等の墓。	東松山市高 坂 834	高濟寺	昭 5・3・27 (指定替) 昭 38・8・27	東武東上線 高坂駅
67	畑時能供養祠	1 基	供養塔。時能は秩父出身の武将。新田義貞軍に従ってしばしば軍功があった。延元 4 年戦死。	児玉郡上里 町金久保 701	陽雲寺	大 13・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	J R 高崎線 神保原駅
68	猪俣小平六墓	1 基	五輪塔。小平六は、猪俣党、猪俣時範四代の子孫。建久 3 年没。	児玉郡美里 町猪俣 1575	高台院	大 13・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	J R 八高線 用土駅
69	荘小太郎頼家供養塔	1 基	五輪塔。荘小太郎は、武蔵七党の児玉党から出た荘太郎家長の子で、一の谷合戦で戦死。	本庄市栗崎 155	宥勝寺	大 14・3・31 (指定替) 昭 38・8・27 (名称変更) 平 8・3・19	J R 高崎線 本庄駅
70	榛沢六郎供養塔		榛沢六郎は元久 2 年、二俣川で戦死。供養塔は享保 7 年建立。銘「奉建立石塔為成清菩提也」	深谷市後榛 沢 437	八幡大神社	大 14・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	J R 高崎線 岡部駅
71	平田篤胤仮寓跡		江戸後期の国学者で気吹舎と号し、越ヶ谷宿からも含めて門弟 4000 人を擁した平田篤胤の仮寓跡地といわれる。	越谷市越ヶ 谷 1700	久伊豆神社	昭 7・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	東武伊勢崎線 越谷駅
72	川俣締切跡		利根川本流と支流(現在の会の川)間の締切跡。文禄 3 年、忍城主松平忠吉の命で造られた。	羽生市上新 郷字西福寺 7066-1	羽生市	昭 12・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	秩父鉄道 新郷駅
73	安行苗木開発の祖 吉田権之丞の墓	1 基	小松石製、高さ 67.5cm。権之丞は、安行村における植木・苗木開発の祖といわれる。	川口市安行 字吉岡 1361	金剛寺	昭 33・3・20 (指定替) 昭 38・8・27	J R 京浜東北線 西川口駅、 埼玉高速鉄道 新井宿駅
74	忍城跡		15 世紀後半、成田顯泰の築城と伝える。廃藩置県と同時に廃城。土塁の一部が残存。	行田市本丸 634-1	行田市	昭 16・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	秩父鉄道 行田市駅
75	忍領石標	1 基	小松石角柱、高さ 1.88m。安永 9 年造立。「従是南忍領」と刻む。	熊谷市石原 115	(熊谷市)	昭 14・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	J R 高崎線 秩父鉄道 熊谷駅
76	上杉憲英墓	1 基	宝篋印塔、高さ 1.7m。応永 11 年銘。憲英は庁鼻和城に住す、庁鼻和上杉氏の祖。応永 11 年没。	深谷市国濟 寺 521	国濟寺 (深谷市)	昭 10・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	J R 高崎線 深谷駅
77	板石塔婆石材採掘遺跡		主として板石塔婆の材料として用いられた緑泥石片岩、雲母岩等の原産地。	秩父郡長瀬 町野上下郷 1082	個人	昭 22・3・25 (指定替) 昭 38・8・27 (名称変更) 平 8・3・19	秩父鉄道 樋口駅
78	日下部博貞墓	1 基	鉢形城開城後、徳川幕府のもとで旧鉢形領の支配を行った日下部定好の子孫、日下部博貞の墓所。博貞は、従五位下丹波守に叙され、大阪城勤番や長崎奉行を勤め、榛沢郡末野を領した。万治元年没。	大里郡寄居 町立原 505	吉定寺	昭 5・3・31 (指定替) 昭 38・8・27	J R 八高線 秩父鉄道 東武東上線 寄居駅

No.	名称	員数	概要	所在地 (緯度経度)	所有者 (管理者)	指定年月日	最寄り駅 (備考)
79	江ヶ崎城跡		中世の城館跡。台地上にある。伝来等不詳、堀・土塁の一部が残存。	蓮田市江ヶ崎	個人	昭3・3・31 (指定替) 昭39・10・5	JR宇都宮線 蓮田駅
80	渋沢栄一生地		わが国財界の偉人、渋沢栄一(天保11～昭和6年)の生地。	深谷市血洗島247-2	深谷市	昭26・3・31 (指定替) 昭58・3・22	JR高崎線 深谷駅